

サイバーテック（東京、橋元賢次社長）は無料基本ソフト（OS）のリナックスとXML（拡張可能なマーク付け言語）を使ったデータベースシステム開発が主力。東京都千代田区などが秋葉原地区に開設したりナックスベンチャード専門のインキュベーション施設である「リナックスカフェ」のテナント第一号となつた。

橋元社長は沖電気で三年半、赤外線通信用チップやカスタムICなどの開発に携わ

来性に着目して、一九九八年九月にサイバーテックを設立し、独立した。

一年半の開発期間を経て、二〇〇〇年一月にリナックス向けの無料データベースソフトを開発ソフト上で操作する「データベース職人」を発売した。閲覧ソフト上で入力したマーケティングツール「顧客とのメール」を開発。現在はさらに高機能なマーケティングソフトの開発に取り組んでいる。

橋元社長はリナックスカフェ設立にも積極的に関与し、同社取締役も兼務している。リナックスのキャラクターがペンギンであることから「秋葉原を『ペンギンバレー』に立てたい」と意気込む。



## サイバーテック

### リナックス・XMLでデータベース

本社 東京都千代田区、橋元 賢次社長（28）  
写真：資本

金三千八百万円 従業員七人 売上高六千万円（二〇〇一年四月期）  
見込み）。主要取引金融機関は、成信用金庫吉祥寺支店。  
03・5209・6801。

ついたが、リナックスの将來性に着目して、一九九八年九月にサイバーテックを設立し、独立した。

二〇〇〇年一月にリナックス向けの無料データベースソフトを開発ソフト上で操作する「データベース職人」を発売した。閲覧ソフト上で入力したマーケティングツール「顧客とのメール」を開発。現在はさらに高機能なマーケティングソフトの開発に取り組んでいる。

橋元社長はリナックスカフェ設立にも積極的に関与し、同社取締役も兼務している。リナックスのキャラクターがペンギンであることから「秋葉原を『ペンギンバレー』に立てたい」と意気込む。